

令和5年2月13日

取手市議会議長
金澤克仁殿

建設経済常任委員会
委員 入江洋一
山野井 隆

所管事務調査（委員派遣）報告書

- 1 委員派遣年月日
令和5年2月8日～令和5年2月9日
- 2 委員派遣場所及び調査事項
 - ・ 三重県三重郡菰野町（オンデマンド型乗合交通）
- 3 派遣委員
建設経済常任委員会委員2名
 - ・ 委員 山野井 隆
 - ・ 委員 入江 洋一
- 4 委員派遣報告

菰野町では複数の路線バスを運行していた民間事業者が平成15年に撤退したことから、その路線バス代替えと福祉バスを統合して平成16年にコミュニティバス7路線の運行を開始しました。

平成29年にはコミュニティバスの運行効率向上を目指し低頻度、多路線の見直しを図り幹線系統に集約し支線系統を廃止しバス路線は基幹部分4路線にしぼり運行本数を増便している。枝葉の部分の町内3つのエリアに分け平成30年に、AIオンデマンド乗合交通（のりあいタクシー）の運行を開始して利便性の向上を図っています。

この、のりあいタクシーは予約制でweb予約、またはコールセンターに電話して予約してエリア内に設置された271カ所の乗降場所から乗降場所まで乗車できドアtoドアではないとのこと。

また、その他の町内の様々な公共交通を使って町内のおでかけを便利にするために菰野町MaaS「おでかけこもの」を導入し菰野町地域公共交通会議が主体となり事業を実施している。令和元年度に国交省事業に採択されたことから始まり令和2年度も国交省事業採択、令和3年度は三重県事業採択、令和4年度に再度国交省事業に採択され、これまでのサービスの実装及び様々な実証実験を実施して先進的な取組を行っています。

実際に、中菰野駅から庁舎まで、のりあいタクシーを利用し運転手さん

にお話を聞いたところ、このシステム（サービス）は町民のみなさんが便利で大変喜んでいる。今は1日に80人位の利用があり3台の運行では限界に近くあと1～2台増やさないと対応できないのでは…とのことでした。

以上のように町民の皆が利便性を感じ今や町民の移動手段（足）としてなくてはならない大変素晴らしい取組だと思う。取手市としても全く同じようにできなくても、参考にして今後、検討してみてはいかがかと思えます。

上記のとおり報告します。